
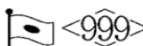
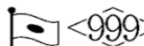


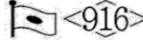
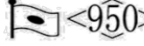


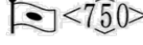
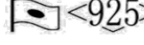

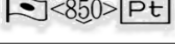
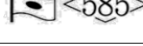
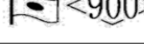
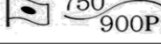
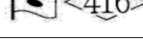
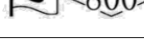
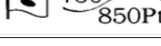
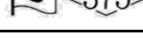





平成27年10月5日  
独立行政法人造幣局

消費者の皆様へ（ご注意）

～ホールマーク制度の趣旨を正しく理解していただくために～

造幣局では、貴金属製品の取引の安定と消費者保護の観点から、公的な第三者として、貴金属製品の製造又は販売をしている事業者の方々からの依頼に応じて、貴金属製品に含まれる貴金属の品位（純度）を調べ、造幣局の品位証明区分の証明記号（品位（純度）を「千分率」で表したものを。）を打刻して、その品位を証明しています。この証明記号を通称「ホールマーク」と呼んでおります。

貴金属製品の品位証明区分と証明記号								
白金(プラチナ)製品		金製品		銀製品		白金(プラチナ)及び金を接合した製品(コンビ製品)		
品位 (純度)	証明記号	品位 (純度)	証明記号	品位 (純度)	証明記号	品位(純度)		証明記号
						金	白金 (プラチナ)	
999		999 (K24)		999		999 (K24)	999	
950		916 (K22)		950		750 (K18)	999	
900		750 (K18)		925		750 (K18)	950	
850		585 (K14)		900		750 (K18)	900	
		416 (K10)		800		750 (K18)	850	
		375 (K9)						

 造幣局の記号を示す       品位(純度)が750であることを1000分率で示す       白金(プラチナ)を示す

貴金属の品位は目で見て分かるものではないことから、ホールマークは、消費者の皆様安心して取引・購入をしていただけるよう、どなたにも判別が可能なものとして、役立っているものと考えております。

しかしながら、この度、ホールマークの打刻された製品等について、単に金が含まれているメダルであるにも関わらず、消費者に対し、外国の「通貨」、「硬貨」あるいは「記念コイン」などと説明し、商品の種類に関し不実のことを告げた等として、消費者庁が、貴金属製品の訪問販売を行っていた業者に対し、特定商取引法違反で訪問販売に関する業務の一部を停止するように命じたとの事案が、消費者庁から公表されました。

この事案は、消費者の皆様からのホールマークに対する信頼を逆手にとったものであり、造幣局といたしましては、これまでも、ホールマーク制度の趣旨について、事業者の方々はもとより消費者の皆様にも正しく理解していただくため、関係団体（ジュエリー関係団体や消費者団体等）とも連携してまいりましたが、今後一層の周知・広報に努めたいと考えております。消費者の皆様におかれましては、ホールマ

ークは貴金属製品の品位（純度）を証明しているもので、貴金属製品の販売取引の正当性や公正性までも保証しているものではないことにつきまして、ご理解いただきますよう、お願いいたします。